

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社ミクシィ	上場取引所 東
コード番号 2121	URL <a href="http://mixi.co.jp/">http://mixi.co.jp/</a>
代表者 (役職名) 代表取締役社長	(氏名) 朝倉 祐介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者	(氏名) 荻野 泰弘 (TEL) 03-5738-5900
四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日	配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有	
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)	

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,979	△41.6	△398	—	△525	—	△1,352	—
25年3月期第2四半期	6,817	12.1	1,612	89.7	1,583	123.4	1,205	253.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △1,293百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1,184百万円 (250.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△90.56	—
25年3月期第2四半期	80.77	80.69

(注) 1. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,480	14,664	83.5
25年3月期	20,083	16,291	80.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,602百万円 25年3月期 16,224百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2,200.00	2,200.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の期末配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。詳細につきましては、平成25年10月1日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正並びに役員報酬減額に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,000	△36.7	△1,600	—	△1,700	—	△2,600	—	△174.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	15,510,600株	25年3月期	15,510,600株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	578,600株	25年3月期	578,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	14,932,000株	25年3月期2Q	14,926,329株

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下される様お願い致します。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信（添付資料）P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成25年11月8日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	6,817	3,979	△41.6%
営業利益又は営業損失(△) (百万円)	1,612	△398	－%
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	1,583	△525	－%
四半期純利益又は四半期純 損失(△)(百万円)	1,205	△1,352	－%
アプリ会員数	760万人 (平成24年9月)	1,250万人 (平成25年9月)	－

(注) アプリ会員数は、当社グループ提供のスマホアプリダウンロード数の積算値(当社調べ)になります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策への期待感から円安・株高が進行し、個人消費や企業業績の一部に持ち直しの動きが見られたものの、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化や欧州経済の長期低迷等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

インターネット関連業界におきましては、「2012年度通期国内携帯電話端末出荷概況」(株式会社MM総研)によりますと、平成24年度のスマートフォン出荷台数は前年度比23.0%増の2,972万台で総出荷台数の71.1%となり、スマートフォンへの移行が加速しております。

このような経済環境の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,979百万円(前年同四半期比41.6%減)となり、営業損失は398百万円(前年同四半期は営業利益1,612百万円)、経常損失は525百万円(前年同四半期は経常利益1,583百万円)となりました。また、当社において繰延税金資産の回収可能性を将来の不確実性を含め慎重に検討した結果、繰延税金資産を当第2四半期累計期間において全額取崩したため、四半期純損失は1,352百万円(前年同四半期は四半期純利益1,205百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① ソーシャルネット事業

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	6,287	3,455	△45.0%
広告売上高(百万円)	2,696	801	△70.3%
課金売上高(百万円)	3,591	2,654	△26.1%
セグメント利益(百万円)	2,374	594	△75.0%

ソーシャル・ネットワーキング サービス「mixi」におきましては、「つながりをつくる」というサービス価値の最大化に向けた取組みを推進しております。スマートフォンデバイスの普及に対応するため、コミュニティ・メッセージ・日記といった主要機能のスマートフォンアプリの提供を開始しております。また、11月にはコミュニティの情報の一部をインターネット検索の対象にすることを予定しており、同じ趣味・関心を持つ人同士をコミュニティでつなげ、サービスの活性化を図ってまいります。

加えて、新しい取組みとして、スマートフォンネイティブゲームである「スピナン」や「モンスターストライク」の提供を開始しております。

収益面では、当初計画では、スマートフォン版「mixiゲーム」のリニューアルによる課金売上高の拡大を見込んでおりましたが、スマートフォン版「mixiゲーム」の売上拡大が計画どおり進捗しなかったこと、フィーチャーフォン版「mixiゲーム」の売上が減少していることから、課金売上高は減少しております。一方、広告売上においては、デバイス環境の変化等の影響から広告売上高が減少しております。

この結果、当事業の売上高は3,455百万円(前年同四半期比45.0%減)、セグメント利益は594百万円(前年同四半期比75.0%減)となりました。

② Find Job !事業

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	498	422	△15.2%
セグメント利益(百万円)	410	331	△19.2%

Web系求人サイト「Find Job !」におきましては、Web系の求人情報に特化することにより他社との差別化を図ることで収益の拡大を目指してまいります。しかしながら、IT業界において一部採用抑制などの動きが見られることもあり、当事業の売上高は422百万円（前年同四半期比15.2%減）、セグメント利益は331百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。

③ その他の事業

インターネットリサーチやフォトブックサービス「ノハナ」等の新規事業を行っております。

インターネットリサーチにおいては、7月に「mixi」ユーザー向けのネットリサーチの提供開始するとともに、12月に店舗等での覆面調査を行うミステリーショッピングサービスの取得を予定しております。

また、「ノハナ」におきましては、会員数が順調に増加（10月末現在で約50万人）しております。更なる事業拡大を図るため9月に完全子会社として株式会社ノハナを設立するとともに、11月に新サービスとして「ノハナ年賀状」の提供を開始しました。

加えて、11月に街コンイベントを運営する株式会社コンフィアンザの全株式を取得し、12月に結婚支援事業を運営する株式会社Diverseの全株式を取得する予定であり、売上高の拡大を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間の財政状態は、資産については流動資産が14,711百万円（前連結会計年度末比2,006百万円減少）となり、主な要因としては、現金及び預金と売掛金の減少があげられます。固定資産は2,769百万円（前連結会計年度末比596百万円減少）となり、主な要因としては、繰延税金資産の取崩しによる減少があげられます。

負債については、流動負債が2,738百万円（前連結会計年度末比992百万円減少）となり、主な要因としては、未払金及び預り金の減少があげられます。固定負債は77百万円（前連結会計年度末比17百万円増加）となりました。純資産は14,664百万円（前連結会計年度末比1,627百万円減少）となり、主な要因としては、利益剰余金の減少があげられます。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて2,048百万円増加し、11,247百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は448百万円（前年同四半期は1,694百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が552百万円となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は2,774百万円（前年同四半期は483百万円の獲得）となりました。これは主に、定期預金の払戻による純収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は327百万円（前年同四半期は137百万円の使用）となりました。これは配当金の支払いによるものであります。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成25年10月1日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正並びに役員報酬減額に関するお知らせ」をご参照ください。

**2. サマリー情報（注記事項）に関する事項**

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

該当事項はありません。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,199	12,247
売掛金	3,266	2,290
その他	361	268
貸倒引当金	△110	△96
流動資産合計	16,717	14,711
固定資産		
有形固定資産	916	755
無形固定資産	277	282
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192	1,198
その他	1,048	603
投資損失引当金	△68	△70
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,171	1,730
固定資産合計	3,365	2,769
資産合計	20,083	17,480
負債の部		
流動負債		
未払金	925	588
未払法人税等	377	141
預り金	2,116	1,813
賞与引当金	197	148
その他	114	46
流動負債合計	3,731	2,738
固定負債		
資産除去債務	21	18
その他	38	58
固定負債合計	59	77
負債合計	3,791	2,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,765	3,765
資本剰余金	3,735	3,735
利益剰余金	10,409	8,728
自己株式	△1,690	△1,690
株主資本合計	16,220	14,539
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4	62
その他の包括利益累計額合計	4	62
新株予約権	67	59
少数株主持分	—	2
純資産合計	16,291	14,664
負債純資産合計	20,083	17,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	6,817	3,979
売上原価	1,968	1,399
売上総利益	4,849	2,580
販売費及び一般管理費	3,237	2,978
営業利益又は営業損失(△)	1,612	△398
営業外収益		
受取利息	5	2
投資事業組合運用益	3	—
為替差益	—	20
その他	6	8
営業外収益合計	15	32
営業外費用		
持分法による投資損失	14	126
投資事業組合運用損	—	21
為替差損	29	—
その他	0	11
営業外費用合計	44	159
経常利益又は経常損失(△)	1,583	△525
特別利益		
関係会社株式売却益	406	—
新株予約権戻入益	7	12
特別利益合計	413	12
特別損失		
固定資産除却損	3	5
減損損失	—	35
のれん償却額	56	—
特別損失合計	60	40
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,937	△552
法人税、住民税及び事業税	575	132
法人税等調整額	155	666
法人税等合計	731	799
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,205	△1,352
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,205	△1,352



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,205	△1,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	—
為替換算調整勘定	△20	58
その他の包括利益合計	△20	58
四半期包括利益	1,184	△1,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,184	△1,293

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,937	△552
減価償却費	233	160
減損損失	—	35
のれん償却額	69	44
貸倒引当金の増減額(△は減少)	57	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	8	△49
受取利息及び受取配当金	△5	△2
為替差損益(△は益)	18	△11
持分法による投資損益(△は益)	14	126
投資事業組合運用損益(△は益)	△3	21
固定資産除却損	3	5
関係会社株式売却損益(△は益)	△406	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,171	976
未払金の増減額(△は減少)	△158	△311
未払消費税等の増減額(△は減少)	22	△63
預り金の増減額(△は減少)	△315	△303
その他	△36	△163
小計	2,612	△104
利息の受取額	7	4
法人税等の支払額	△924	△348
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,694	△448
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000	△1,000
定期預金の払戻による収入	2,000	4,000
有形固定資産の取得による支出	△28	△34
無形固定資産の取得による支出	△5	△76
投資有価証券の取得による支出	△25	△278
投資有価証券の分配による収入	22	77
関係会社株式の売却による収入	465	85
その他	53	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	483	2,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	10	—
配当金の支払額	△147	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137	△327
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,027	2,048
現金及び現金同等物の期首残高	7,423	9,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,450	11,247

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ソーシャル ネット事業	Find Job! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,287	498	6,786	31	6,817	—	6,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	14	14	△14	—
計	6,287	498	6,786	45	6,832	△14	6,817
セグメント利益又は損 失(△)	2,374	410	2,785	△72	2,713	△1,100	1,612

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スマートフォンアプリの開発や米国における市場調査を行う事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,100百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ソーシャル ネット事業	Find Job! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,455	422	3,878	101	3,979	—	3,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	1	10	30	41	△41	—
計	3,465	424	3,889	132	4,021	△41	3,979
セグメント利益又は損 失(△)	594	331	926	△241	684	△1,082	△398

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネットリサーチや新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,082百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 株式会社kamadoについては、従来、報告セグメントに含めておりませんでした。が、事業形態の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より「ソーシャルネット事業」に区分変更しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社	合計
	ソーシャル ネット事業	Find Job! 事業	計			
減損損失	35	—	35	—	—	35

(注) ソーシャルネット事業の減損損失は、上海蜜秀网络科技有限公司及び上海明希网络科技有限公司を清算する意思決定を行ったこと等に伴うものであります。

(重要な後発事象)

(株式取得による会社の買収)

当社は、平成25年10月1日開催の取締役会において、LINE株式会社の会社分割（新設分割）により結婚支援事業を承継する新設会社、株式会社Diverseの全株式を取得し子会社化することを決議し、同日付でLINE株式会社と株式譲渡契約を締結いたしました。

(1) 株式取得の目的

当社は、「全ての人に心地よいつながりを」提供するために、SNS「mixi」などの事業を展開してまいりました。今後も引き続きより多くの人々に多様なつながりを提供するために、また当社グループとして事業ポートフォリオの拡大を行うため、株式会社Diverseの全株式を取得し子会社化することといたしました。

株式会社Diverseは、平成11年にサービス提供を開始した結婚紹介サイト「youbride」などの結婚支援事業を運営いたしますが、同サイトは平成25年10月現在、累計会員数が72万人を超えて成長し続けております。なお、「youbride」などの株式会社Diverseのサービスは、SNS「mixi」との連携は行わず、単独で事業を展開してまいります。

(2) 株式取得の相手先の名称

LINE株式会社

(3) 株式取得の対象会社の概要（予定）

① 名称	: 株式会社Diverse
② 所在地	: 東京都渋谷区東一丁目2番20号
③ 代表者	: 代表取締役 津元 啓史
④ 設立年月日	: 平成25年12月2日
⑤ 主な事業の内容	: 結婚支援事業
⑥ 資本金	: 100百万円

(4) 株式の取得日

平成25年12月2日（予定）

(5) 取得する株式数、取得価額及び取得後の持分比率

① 取得株式数	: 2,000株	
② 取得価額	: 譲渡対価	1,070百万円
	デュー・デリジェンス費用等	10百万円
	合計	1,080百万円
③ 取得後の持分比率	: 100%	